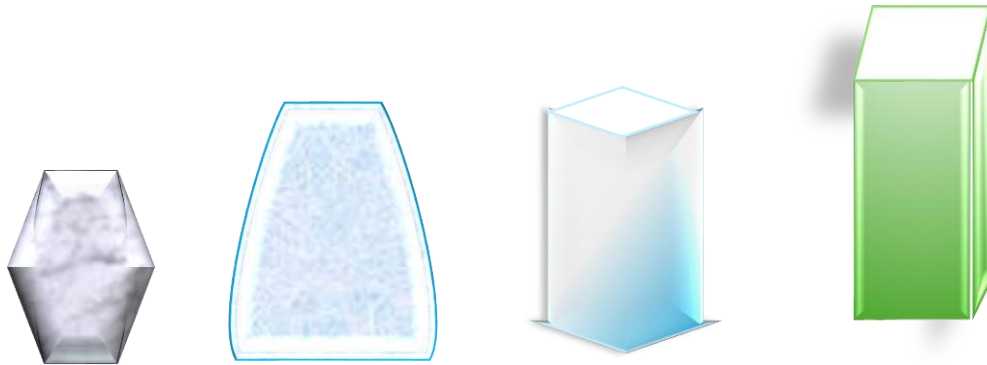


いろんな花瓶を作ってみよう



ちょっとしたテクニック

同じ図形を続けて描く方法として、Ctrl+D やコピー・ペーストでコピーするのが普通ですが、事前準備をするとクリックだけで同じ図形を続けて描くことができます。

【描画モードのロックをすることで「同じ図形を描く」の設定方法】

1. [挿入] タブの [図] グループで、[図形] をクリックします
2. 描く図形を右クリックします。
3. 表示されたメニューから [描画モードのロック] をクリックします。
4. マウスポインターが「+」に変わったことを確認します。
5. ゆっくりクリックして必要な数だけ図形を描画できます。
重なって描かれます。
6. エスケープキー押下で解除できます。

準備

大きさを決めやすくするために縦横にグリッド線を引きます。

1. 『表示』タブの『表示』グループの [グリッド線] をクリックします。
2. 『レイアウト』タブの『配置』グループの [配置] をクリックします。
3. 表示されたメニューの [グリッドの設定] をクリックします。
4. 『グリッドとガイド』ボックスが表示されますので『グリッド線の設定』見出しの『文字グリッド線の間隔』に「1 字」を記入、『行グリッド線の間隔』で「1 行」を入力します。
5. 次に『グリッドの表示』見出しの [グリッド線を表示する] にチェックマークを入れ、[文字グリッド線を表示する間隔] にチェックマークを入れ、右の枠に「2」を記入、『行グリッド線を表示する間隔』に「1」を記入して [OK] をクリックします。

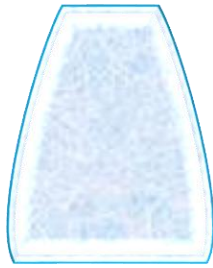
花瓶 1



1. 『挿入』 タブの 『図』 グループの [図形] をクリックします。
2. 『基本図形』 の [六角形] を右クリックし、表示されたメニューの [描画モードのロック] をクリックします。
3. 空白部分を同じ場所で少し間をおいて2度クリックして六角形を2個重ねて描き、[Esc] キーをクリックします。
4. 六角形をクリックして現れた六角形の右端にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、左へグリッドの1区画分移動します。大きいものと小さいものが重なります。
5. 重なった2つの図形を選び、『図形の書式』 タブの『配置』 グループの [オブジェクトの配置] をクリックし表示されたメニューの [左右中央揃え] をクリックします。
6. いったん空白部分をクリックして選択を解除します。そして小さいほうの六角形を選び、上辺の幅を『調整ハンドル (黄色丸)』にポインターを移動し、矢羽根型になったらクリックして少し広げる方向に移動します。
7. 改めて重なった2つの図形を選び、『図形の書式』 タブの『配置』 の [オブジェクトのグループ化] を選び表示されたメニューの [グループ化] をクリックします。
8. 花瓶らしくするために、重なった六角形を選び、現れた六角形の右端にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、左へグリッドの2区画分移動して細くします。
9. 重なった六角形を選んだまま、『図形の形式』 タブの『図形のスタイル』 グループの [図形の塗りつぶし] をクリックし、表示されたパレットの [テクスチャ] をクリックします。
10. 表示されたテクスチャの中から [大理石 (白)] を探してクリックします。
11. 『図形の書式』 タブの [図形の効果] をクリックし、表示されたメニューの [標準スタイル] をクリックし、[標準スタイル3] をクリックします。
12. 中の小さい六角形をクリックして選び、『図形の書式』 タブの [図形の効果] をクリックし、表示されたメニューの [標準スタイル] をクリックし、[標準スタイル8] をクリックします。
13. 『図形の書式』 の『配置』 グループの [オブジェクトの回転] をクリックして表示されたメニューの [その他の回転オプション] をクリックします。
14. メニューの『回転』 の『回転角度』 に「180」を入力して [OK] をクリックしま

す。

花瓶 2



1. 『挿入』 タブの『図』 グループの [図形] をクリックします。
2. 『基本図形』 の [台形] をクリックし、空白部分をクリックして台形を描きます。
3. 台形を右クリックして表示されたメニューの [頂点の編集] をクリックします。
4. 台形の右側の線の中ほどにポインターを移動させ、小さな四角が4つ四角く並び上下左右に線が引かれる状態になるようにします。
5. 右クリックをし表示されたメニューの [線分をまげる] をクリックすると少し膨らみます。
6. 同様に左側も行います。
7. 『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの [図形の塗りつぶし] をクリックして開いた『パレット』 の [テクスチャ] をクリックします。
8. 『テクスチャ』 の中の [青い画用紙] を探しクリックします。
9. 『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの [図形の効果] をクリックして開いたメニューの [標準スタイル] をクリックして開いた中の、[標準スタイル7] をクリックします。
10. 『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの [図形の枠線] をクリックして『テクスチャ』 で選んだ色に近くの [水色、アクセント4、黒+基本色25%] をクリックします。

花瓶 3



1. 『挿入』 タブの『図』 グループの [図形] をクリックします。

2. 『ブロック矢印』のなかの [矢印：V字型] をクリックし空白部分をクリックして矢印：V字型を描きます。
3. 『図形の書式』タブの『配置』グループの [オブジェクトの回転] をクリックし開いたメニューの中の [右へ90度回転] をクリックします。
4. 矢印：V字型をクリックして現れた中右端にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、左へ移動し矢印部分の幅を3区画分の幅にします。
5. 矢印：V字型をクリックして現れた上中端にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、上へ移動し全体の高さを5区画分の高さにします。
6. 矢印：V字型の右にある『調整ハンドル (黄色丸)』にポインターを移動し、矢羽根型になったらクリックして矢印部分の上下の幅を区画の半分になるように移動します。
7. 矢印：V字型の下にある『調整ハンドル (黄色丸)』にポインターを移動し、矢羽根型になったらクリックして矢印部分のはみだしを区画の四半分にします。
8. 『図形の書式』タブの『図形のスタイル』グループの右下の小さい矢印をクリックし右側に開くメニューの [バケツアイコン (塗りつぶしと線)] をクリックします。
9. 『塗りつぶし欄』の [塗りつぶし (グラデーション)] をチェックします。その下にある『既定のグラデーション』の右の [下向き山形] をクリックして、表示されたモデルの中の [水色 上下スポットライト・アクセント4] をクリックします。『種類』の右の [下向き山形] をクリックして、表示されたメニューの [線形] をクリックします。『方向』の右の [下向き山形] をクリックして、表示されたモデルの [斜め方向 左下から右上] をクリックします。
10. 『図形の書式』タブの『図形のスタイル』グループの [図形の効果] をクリックして開いたメニューの [標準スタイル] をクリックして開いた中の、[標準スタイル2] をクリックします。
11. 『図形の書式』タブの『図形のスタイル』グループの [図形の枠線] をクリックして開いたパレットの [水色。アクセント4。白+基本色80%] をクリックします。
12. 『挿入』タブの『図』グループの [図形] をクリックします。
13. 『基本図形』のなかの [ひし形] をクリックし、空白部分をクリックしてひし形を描きます。
14. ひし形をクリックして現れた上中端にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、下へ移動し矢印部分の高さを1区画分の高さにします。
15. ひし形の左端を矢印の上の左側の尖りに合わせ、右にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、左へ移動させてひし形の

右端を矢印の上の右の尖りに合わせます。

- 1 6. 『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの [図形の塗りつぶし] をクリックして開いたパレットの [白] をクリックします。
- 1 7. 『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの [図形の枠線] をクリックして開いたパレットの [水色。アクセント 4。白+基本色 8 0 %] をクリックします。

花瓶 4



1. 『挿入』 タブの『図』 グループの [図形] をクリックします。
2. 『基本図形』 の [正方形/長方形] を右クリックし、表示されたメニューの [描画モードのロック] をクリックします。
3. 空白部分を同じ場所で少し間をおいて 2 度クリックして正方形を 2 個重ねて描き、[Esc] キーをクリックして「描画モードのロック」を解除します。
4. 『ホーム』 タブの『編集』 グループの [選択] をクリックして表示されたメニューの [オブジェクトの選択] をクリックし、正方形を囲むようにドラッグします。
5. 正方形の上の中にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、上へ移動し正方形の高さを 5 区画分の高さにします。長方形の中右にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、左へ移動し長方形の幅を 2 区画分の幅にします。
6. [Esc] キーを押して選択を解除します。
7. 長方形をクリックして選び右に移動し、辺を接した状態にします。
8. 『挿入』 タブの『図』 グループの [図形] をクリックします。
9. [平行四辺形] をクリックし、空白部分をクリックして平行四辺形を描きます。
- 1 0. 平行四辺形を移動して左側の長方形の上に左側を合わせて接した状態にします。
- 1 1. 平行四辺形の上の中にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、[Alt] キーを押しながら下へ移動し平行四辺形の高さを 1 区画半分の高さにします。
- 1 2. 平行四辺形の右の中にある『拡大縮小ハンドル (白丸)』にポインターを移動、両矢印になったらクリックし、[Alt] キーを押しながら左に移動し、平行四辺形の下辺を長方形の幅にあわせます。

- 1 3. 右側の長方形を右クリックして表示されたメニューの「頂点の編集」をクリックします。
- 1 4. 上右にある小さな黒い四角にポインターを合わせて、四角の周りに参画が表示される位置に移動します。そこでクリックし [Alt] キーを押しながら平行四辺形の上右隅に移動します。
- 1 5. 変形した図形の下右にある小さな黒い四角にポインターを合わせて、[Alt] キーを押しながら平行四辺形になる位置まで移動します。
- 1 6. 『ホーム』 タブの『編集』 グループの「選択」をクリックして表示されたメニューの「オブジェクトの選択」をクリックし、図形を囲むようにドラッグします。
- 1 7. 『図形の書式』 タブの『配置』 グループの「オブジェクトのグループ化」をクリックし表示されたメニューの「グループ化」をクリックします。
- 1 8. 『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの右下の小さい矢印を「クリックし右側に開くメニューの「バケツアイコン（塗りつぶしと線）」をクリックします。
- 1 9. 『塗りつぶし欄』の「塗りつぶし（グラデーション）」をチェックします。その下にある『既定のグラデーション』の右の「下向き山形」をクリックして、表示されたモデルの中の「緑色 上下スポットライト・アクセント 6」をクリックします。
- 2 0. 『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの「図形の効果」をクリックして開いたメニューの「標準スタイル」をクリックして開いた中の、「標準スタイル 5」をクリックします。
- 2 1. 『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの「図形の効果」をクリックして開いたメニューの「影」をクリックして開いた中の、「影なし」をクリックします。
- 2 2. 改めて図形を選び、上の平行四辺形をクリックして選び『図形の書式』 タブの『図形のスタイル』 グループの「図形の枠線」をクリックして表示されたパレットの「緑、アクセント 6, 白+基本色 4 0 %」をクリックします。